

平成30年度 第2回  
第17採択地区教科用図書採択協議会  
議事録



日 時 平成30年8月1日(水) 午前 10時00分から

場 所 深谷市立教育研究所 3階 大会議室

平成30年度第2回第17採択地区教科用図書採択協議会会議録

【日時】平成30年8月1日（水）

【場所】深谷市立教育研究所 会議室

【出席者】委員 小柳光春、轟 和男、橋本幾子、吉井恵美子、清水幸三郎、吉田明美  
事務局 吉田 勇、富田陽一、本多斎士、中井美貴子、野口泰明、山田英加  
司 会 栗原秀人

1 開会のことば

2 会長あいさつ

議 長	<p>それでは、これから採択協議を始めます。事務局から本日の会議の進め方について、説明させていただきますので確認をお願いいたします。</p>
事務局	<p>協議会の進め方について説明いたします。次第に従いまして、はじめに、中学校「特別の教科道徳」に係る調査員長報告・質疑応答・協議及び選定を行います。調査員長から調査研究の内容の報告をしていただき、その後質疑・協議、最後に投票による選定を行います。なお、要項では本協議会は公開となっておりますが、傍聴に際しましては、録音、撮影等をご遠慮ください。投票に関しては、後ほど説明いたします。中学校「特別の教科道徳」の選定後、小学校の各教科使用教科書の選定を行います。小学校の教科書につきましては、第17採択地区採択協議会規約第11条第1項及び第13条第4項によりまして、事務局から前回の調査資料を活用して、その報告、その後、協議・選定を行います。選定につきましては、報告が終わり次第種目ごとに委員の挙手により行います。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
議 長	<p>御質問、御意見はありますか。それでは、協議に入ります。進行に御協力お願いします。</p>
議 長	<p>調査員長にお声かけください。</p>
議 長	<p>御多用の中での調査ありがとうございました。では、報告してください。</p>
聴 取	<p>平成31年度使用中学校道徳科の教科用図書について、発行者番号2東京書籍、11学校図書、17教育出版、38光村図書出版、116日本文教出版、224学研教育みらい、232廣済堂あかつき、233日本教科書の8者全ての調査結果を、報告いたします。</p> <p>まず始めに、どの発行者についても、中学校学習指導要領の道徳科の目標に準拠し、教材や資料が構成されており、色づかいやデザイン、書体等について特別支援教育的な配慮がされてありましたことを先に申し述べさせていただきます。その上で、各者の教科用図書の調査結果について、調査票の総括、内容の部分を中心に、特徴的な点を説明させていただきます。調査資料と当該の教科用図書を見ながら、お聞きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍の教科用図書ですが、AB版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。道徳的価値についての理解や考えを深める工夫や、物事を多面的・多角的に考える</p>

ことができるような工夫がされている。「いじめ問題」「生命尊重」については、ユニット構成で教材を配置している。教材毎に「学習のテーマ」（みんなで考える観点）を示し、教材末「考えてみよう」で改めて問いかける、という形で、学習活動の流れが示されている。巻末には切り取り式の自己評価用紙やホワイトボード用紙、心情円が収録され、生徒が主体的に学習し、振り返りができるようになっている。等の特徴が挙げられます。

特に工夫されている内容等について、3年生用教科書を使ってご説明いたします。

<現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫>として、「いじめ問題」に対応した「いじめのない世界へ」というページを全学年に設けています。目次をごらんください。「いじめのない世界へ」は、いじめについて直接的・間接的に扱った複数の教材を組み合わせた「ユニット構成」での教材配置のことです。「いじめ問題」について、重点的に扱いやすい工夫と言えます。この工夫は「生命尊重」についても同様に「いのちを考える」というユニットを設けています。「情報モラル」については、SNSを題材にした教材が全学年に掲載されています。スマートフォン使用によって起きる生活習慣の乱れやトラブル事例について取り上げられています。<「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫>として、各教材の冒頭にテーマを表示、課題を把握させ、ホワイトボード用紙、心情円の活用により主体的な学習を促し、「つぶやき」で自分の考えをまとめられるよう工夫がされています。各学年2か所「ACTION」が設定されています。（「ACTION」には、）読み物教材で、ねらいとする道徳的価値について学習する際の体験的な学習の進め方として、役割演技などの手立てが示されています。最後に<その他、特記すべき教材等について>ですが、1年生読み物教材『見沼に降る星』はさいたま市の見沼田んぼが舞台であること、2年生読み物教材『歩調を合わせて』では、遠足の場面で秩父の雄大な自然について触れられていること等埼玉県に係る教材が掲載されていることや、震災に係る教材を各学年に掲載（、多様な道徳的価値について考えさせようと）されていることなどが、挙げられます。

発行者番号 11 学校図書館の教科用図書ですが、AB版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。「いじめ防止」については、いじめに関わる様々な立場から考えるような工夫や「情報モラル」に反した行動から引きおこるいじめを取り扱っている。「学びに向かうために」の問いで、道徳的価値についての理解や考えを深め、今後の生活に生かす態度を養う工夫がされている。「心の扉」では、各内容項目と各教材を関連付けながら考えを深められる。見開きページの「学びの記録」とともに学習を振り返り、自らの成長や変容を感じ取ることができるようにされている。等の特徴が挙げられます。

特に工夫されている内容等について3年生用教科書を使ってご説明いたします。<道徳的諸価値についての理解を深める工夫>として、まず、目次をご覧ください。P1の下の部分、「大切な10のポイントのマーク」は、各教材で深く考えてもらいたいポイントです。各教材の冒頭には、この考えるポイントが示されています。教材末の「学びに向かうために」では、多面的・多角的に考えられるような発問が示されています。P3をご覧ください。22の内容項目の道徳的価値に焦点化した「心の扉」を設けています。22の「心の扉」を用意し、メインの読み物教材と併せて、活用することにより、物事の見方や考え方を深めていけ

るような工夫がされています。〈現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫〉についてですが、「いじめ問題」は、(被害者、加害者だけでなく) 2・3年生で傍観者について考えるなど、教材ごとに違った立場から考えさせる教材を掲載しています。「生命尊重」については、誕生や脳死、ドナーなどが多様な生命尊重を取り上げています。また、「情報モラル」については、考えない行為から起こる「いじめ」や著作権などの権利や法についての考えが深められるよう、教材の工夫がされています。最後に〈その他、特記すべき教材等について〉ですが、震災に係る教材が各学年に掲載されていること、特に、2年生読み物教材「命を救う防災」では、身の安全を考えた行動が、1年生読み物教材「言葉の壁は『日本舞踊』で乗り越えた」では、震災の時に日本人の行動が世界中に称賛されたことが、取り上げられていることなどがあげられます。

発行者番号 17 教育出版の教科用図書ですが、B5版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。教材冒頭に意識づけをする問いを設け、学習のねらいを明確にしている。「学びの道しるべ」で三つの問いを連携させて道徳的諸価値に関わる考えを深めさせている。「やってみよう」で役割演技等の体験的な活動を取り入れることができるようになっている。巻末の「道徳の学びを記録しよう」で学び合ったこと等を記録して振り返り、「どんな〇年生になりたいか」では、生徒が1年間の成長や変容を実感できるようになっている等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、3年生用教科書を使ってご説明いたします。〈人間としての生き方への考えを深めていくことができるようにする工夫〉〈道徳性を育成するための工夫〉として、P174・P175をご覧ください。「道徳の学びを記録しよう」というページを設け、学期ごとに学んだことや心に残ったことを記録することで、自己を振り返ることができます。P176をご覧ください。各巻末に、「どんな2年生になりたいか」「どんな3年生になりたいですか」(3年生の教科書では、「そして、未来へ」であり、「どんな大人になりたいですか」となっています。)というページを設け、活用することにより、生徒自らが1年間の心の変容を実感できるようにしています。いつ書くか、を含めて、いろいろな使い方が考えられます。〈「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫〉についてですが、P4をご覧ください。各教材のはじめに課題を示しています。これにより、本時の課題に対する意識付けを行います。つづいて、P9をご覧ください。教材末の「学びの道しるべ」にある三つの問いと関連させて、考え、議論する道徳の授業をしやすくしています。P95をご覧ください。「やってみよう」では、役割演技等の体験的な学習の活動例を掲載しています。最後に〈その他、特記すべき教材等について〉ですが、  
・震災に係る教材が数多く(9)掲載されていること、LGBTに関連する要素をもった教材を複数(2)取り上げられていること、巻末に渋谷栄一(1年生)、荻野吟子(3年生)の言葉が掲載されていることなどがあげられます。

発行者番号 38 光村図書出版の教科用図書ですが、B5版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。学校生活の実態と生徒の成長を考慮して、一年を四つのシーズン(まとめ)に分け、シーズンの中はテーマをもったいくつかのユニットを設けている。自分の気持ちや他者の発言を書き留める「私の気づき」があり、生徒が自身の変容を実感することができる

ような工夫がされている。「コラム」には体験的な活動例を提示して、直前の教材と関連づけて学びを深められる工夫がある等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、3年生用教科書を使ってご説明いたします。〈道徳的諸価値についての理解を深める工夫〉として、P4～6をご覧ください。巻頭で「どう学ぶのか」「なぜ学ぶのか」について丁寧に示し、生徒がめあてをはっきりと意識するよう工夫がされています。あわせて、各教材末の「学びのテーマ」のページで、この教材で何を学ぶか示すと共に、考え方の観点として、道徳的な問題を明らかにする問い、道徳的な価値についての理解や自覚を深める問い、価値の一般化を意識した問いの3つの発問で示し、学びのテーマに迫りやすくなっています。〈発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫〉ですが、1年間を四つのシーズンに分け、四つの視点が発達段階を踏まえて配されていて、系統性、連続性のある学習にすることで、見通しをもたせる工夫をしています。小学校で学習する教材を各学年に一つずつ掲載し、学習内容の振り返りや、学び直しを図っています。P214の「手品師」は、小学校高学年の多くの教科書で取り上げられている教材です。また、各教材末の「学びのテーマ」内の「つなげよう」で、他の教材や内容項目等に目を向けさせ、意識させ、学びを更に深めることができるようにしています。最後に〈その他、特記すべき教材等について〉ですが、震災に係る教材が、数多く掲載されていること、埼玉県に関わる教材として、3年生読み物教材「根本を見つめてー「お茶博士」辻村みちよー」の辻村みちよさんは、埼玉県桶川市の出身であること、などがあげられます。

発行者番号116 日本文教出版の教科用図書ですが、B5版を採用した、読み物教材や活動内容等を示す冊子と「道徳ノート」の2冊で構成されています。「考えてみよう」や「自分に+1」で議論する発問例や、自分を見つめるための発問例を挙げて、ねらいに迫ることができるようにしている。「学習の進め方」では、話し合いや体験的な学習の流れを提示し、道徳的価値について、より深く考えさせるようにしている。分冊「道徳ノート」を活用して思考の変化を記録し、生徒自身が3年間の成長を実感できるとともに、保護者記入欄で家庭と学校との連携が図れるよう工夫されている等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、3年生用教科書を使ってご説明いたします。〈人間としての生き方についての考えを深めさせる工夫〉として、P2～4をご覧ください。巻頭のオリエンテーションのページと、「道徳ノート」P1巻頭の記述欄とを、あわせて活用することで、生徒が問題意識をもって取り組めるように、工夫しています。また、P9をご覧ください。各教材の最後に「自分に+1」という項目を設けるなど、ポイントが明示され、「道徳ノート」の話し合いの記述欄や教材のユニット化で、人間としての生き方について、多面的・多角的な考え方ができるように配慮されています。〈「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫〉ですが、P6をご覧ください。はじめに登場人物を写真で紹介することで、スムーズに教材の内容を把握させられ、議論する時間を確保することにつながります。P9「考えてみよう」では、議論するための発問例が挙げられています。P46をご覧ください。「学習の進め方」では、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な活動の流れを提示し、具体的な授業の展開をイメージしやすくしています。最後に〈その他、特記すべき教材等につ

いて>ですが、東日本大震災などの震災と関連させた教材を各学年、2～3教材掲載（合計8教材1年3、2年2、3年3）、いろいろな内容項目を扱い生徒の心を動かす工夫となっていること、3年生でLGBTに関連する要素をもった読み物教材を取り上げて一人一人がもつ個性について深く考えさせる工夫があることなどがあげられます。

発行者番号 224 学研教育みらいの教科用図書ですが、A4版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。郷土（埼玉）に係る教材が数多く掲載されており、生徒の興味関心を高めることができる。主題名を表示しないことで生徒が主体的に課題を発見し、道徳的価値を自覚できるような工夫がされている。「深めよう」「クローズアップ」といった特設ページによって、より学びが深まる工夫がされている。「いじめ防止」「情報モラル」など現代的な課題も多く扱っており、発達段階を考慮して、学年ごとに工夫されている。等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、2年生用教科書を使ってご説明いたします。<発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫>ですが、P9をご覧ください。巻頭に自分を見つめるページや、P183の巻末に一年間の学びを振り返るページがあり、一年間の自分の成長を感じ、主体性や自尊感情を高められるよう構成されています。特設ページ「クローズアッププラス」では、「生命尊重」「いじめ防止」につながる自己肯定感・アンガーマネジメント・メンタルトレーニングの3テーマを取り入れています。<「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫>ですが、P10をご覧ください。主題名の扱いに配慮し、教科書にあえて主題名を表示しないことで、特定の価値観を押しつけず、生徒が道徳的価値を内面的に自覚するための工夫がされています。P87・123をご覧ください。「深めよう」では役割演技などの体験的な学習が展開でき、「クローズアップ」、「クローズアッププラス」では、関連情報を用いてさらに深い学びが実現できるよう、豊富な特設ページによる工夫がされています。最後に<その他、特記すべき教材等について>ですが、寄居町立男衾中学校、埼玉の偉人尾高惇忠など埼玉に係る教材が多く掲載されており、生徒の興味関心をさらに高められる工夫がされていること、震災に係る教材が各学年に掲載されており、被災地の方の郷土愛、前向きに生きる姿勢を考える内容となっていること、などが挙げられます。

発行者番号 232 廣済堂あかつきの教科用図書ですが、AB版を採用した、読みもの教材や活動内容等を示す冊子と「別冊道徳ノート」の2冊で構成されています。「別冊道徳ノート」では、自分の考えを書いて自己を深く見つめることができる。・ノート巻末の「心のしおり」を記入することで、学期ごとに心の変容を振り返ったり、成長を実感したりすることができる。各教材末にある「考える・話し合う」では、学習のめあてが提示され、学びを促すための問いにより、学習を深めることができる。「内容項目にそった名言」や特集ページが充実している。等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、3年生用教科書を使ってご説明いたします。<道徳的諸価値についての理解を深める工夫>まず、2冊の構成を説明します。読みもの教材や活動内容等を示す冊子「本冊」と、内容項目毎のページで構成されている「別冊道徳ノート」の2冊構成になっています。「本冊」では、教材とあわせて、教材毎に「考える・話し合う」が設けられ、生徒の主体的・対話的で深い学びを促すための手がかりとなる内容を示されています。「別冊道徳ノート」は、内容項目の理解を深める活動や問い

があり、書くことや読み返すことを通して、自分自身を見つめ、自身の心のあり方や成長を振り返ることができます。巻末にある、自己評価シート(心のしおり)を通して、自己の課題や目標を設定し、学期ごとに振り返りを促し、道徳性を図ることができるように工夫がされています。〈発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫〉ですが、巻末をご覧ください。この教科書では、「自主、自立、自由と責任」「思いやり、感謝」「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」を重点項目として、三学年を通して3教材ずつ掲載しています。P72をご覧ください。全学年に共通した登場人物(真一と夏樹)を扱う教材「アイツ」を掲載、生徒が学年の発達に応じて共感的に考えられる工夫といえます。最後に〈その他、特記すべき教材等について〉ですが、3年生読み物教材では東日本大震災の被災地宮城県女川町立女川中学校に係る教材を掲載、震災と共に「郷土を愛する態度」について考えさせられる内容であること。「別冊道徳ノート」には、内容項目毎に詩や歌詞、偉人の言葉他、「本冊」とは別の、様々な教材が掲載されていることなどが挙げられます。

発行者番号 233 日本教科書の教科用図書ですが、B5版を採用した、各学年1冊の教科用図書です。埼玉に係る教材が掲載されており、生徒の興味関心を高められる。教材末の「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」では、生徒の主体的・対話的で深い学びを促すための手がかりとなる問いが提示されている。「書いてみよう」「もっと知りたい」「話してみよう」など、道徳的課題を自分自身の問題として捉えさせる工夫がある。3年間共通した登場人物を扱う教材、学年間の繋がりを重視した教材など、発達段階が考慮されている等の特徴が挙げられます。特に工夫されている内容等について、1年生用教科書を使ってご説明いたします。まず、目次をご覧ください。各教材の番号は、学習指導要領の内容項目のものと対応させており、分類されています。つまり、4つの視点毎、順番に配置されています。この配置の仕方は、大きな特徴です。〈道徳性を育成するための工夫〉として、教材ごとに「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」を設け、自己の生き方を見つめ、人としてどう考え行動していくのかを自ら考え・議論できるように工夫されています。「書いてみよう」P84、「もっと知りたい」P103、「話してみよう」3年P125、などの多様な特設ページが用意されており、道徳的課題を自分自身の問題として捉え、道徳性の育成が図れるような工夫と言えます。〈発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成する工夫〉としてですが、巻末をご覧ください。全学年共通で巻末に「振り返りシート」が見開きで掲載されており、生徒が問題意識をもって、自己を見つめられるようにしています。共通した登場人物を扱う教材を配置し、ストーリーに連続性をもたせ、悩みや葛藤を自分の友だちのように一緒に共有し、道徳的問題として考えられるように工夫されています。中学生の日常に寄り添う教材と言えます。1年: First Love、2年: Triangle Zone、3年: Stand by Me。最後に〈その他、特記すべき教材等について〉ですが、全国の学校で歌われている合唱曲「旅立ちの日に」を生んだ埼玉県秩父市立影森中学校についての読み物教材が掲載されていること。東日本大震災に係る教材も掲載されており、思いやり・感謝について深く考えさせ、生徒の心を動かす内容となっていることなどが、挙げられます。各社の教科用図書についての説明は以上です。

議 長 委員 議 員	<p>委員のみなさん、これまでの調査員長による説明・報告等に対して、質問はありますか。</p> <p>はい。</p> <p>それぞれの教科書で、考える視点が「ざっくりしているもの」と「段階的に考えさせるもの」がありますが、この点はどのように考えればよいでしょう。</p> <p>それぞれについてよさがあると考えます。「ざっくりしているもの」は生徒が先読みをしないで話し合いを進めていけるよさがあります。道徳指導に慣れていない若い先生は、学習の流れが「段階的に」示してあるものを使いやすいということもいえます。ただし、それぞれ学習の進め方が示されていますので、どちらも教材の特性を踏まえて適切な指導ができることとなります。</p>
委 員 議 員	<p>はい。</p> <p>道徳ノートが別冊になっているものが2者あります。授業を深めるという観点からノートの扱いをどのように考えればよいでしょう。</p> <p>心配されることは、話し合いをせずに書くことに集中してしまうこと。また、流れがわかってしまい、つまらない授業となってしまうことです。別冊になっているノートについて、「あかつき」は、内容項目別になっており、振り返りの時に使うようになっています。「日本文教出版」は、すべての発問が書かれているのではなく絞り込まれているため、上手に使える授業の流れがわかるということはありません。他のものはノートが用意されていませんが、適切な場面で書かせる活動を取り入れ、記録として残すことは必要と考えます。</p>
議 長 事務局	<p>調査員長より説明がありましたが、ここで、事務局より補足等がありますか。</p> <p>「深谷市、寄居町の中学校13校において、第17採択地区の子供たちにとってふさわしい教科用図書について、学校での調査研究の結果をあげていただきました。回答は、1つに絞れない場合は複数回答でも可としたものです。従って回答数は13以上になっております。目録順に読みあげます。</p> <p>東京書籍8票、学校図書3票、教育出版3票、光村図書出版3票、日本文教出版2票、学研教育みらい8票、廣済堂あかつき9票、日本教科書0票」</p> <p>以上でございます。</p>
議 長 委 員	<p>引き続き、他に質問はございますか。</p> <p>はい。</p> <p>私もいろいろな思いをもって教科書を読んできました。迷っている部分もありますが、最終的に選ばなければならないので、この第17採択地区内の子供たちにとってよりふさわしいと思われる発行者を2～3者あげていただけますか。</p>
議 員	<p>どの発行者も創意工夫を凝らした教科用図書であると調査員一同感じていたところではありますが、深谷市、寄居町の生徒が使用するにあたり、2～3者取って挙げるとすれば、発行者番号2「東京書籍」、224「学研教育みらい」、232「廣済堂あかつき」を挙げます。</p> <p>「東京書籍」は、学習指導要領の道徳科の目標に準拠し、教材や資料が構成されており、特別支援教育的な配慮がなされ、各内容が創意工夫もされています。あわせて、巻末の切り取</p>



り式の自己評価用紙やホワイトボード用紙、心情円など、生徒が主体的な学習を促す他者にはない工夫がありました。教科書発行者として、ノウハウの蓄積を有し、現在も本採択地区の5種類の教科書の発行者であり、生徒や教員にとっても使いやすい教科用図書と言えます。

「学研教育みらい」は、学習指導要領の道徳科の目標に準拠し、教材や資料が構成されており、特別支援教育的な配慮がなされ、各内容が創意工夫もされています。あわせて、寄居町立男衾中学校に係る読み物教材が掲載されており、生徒達にとって、非常に親しみを感じる教科書であると考えられます。さらに他者と比較して、埼玉県に関する教材が数多く掲載されています。平成30年度現在寄居町で、継続して副読本を使用しているため、なじみのある教材が多く、使いやすい教科用図書だと言えます。

「廣済堂あかつき」は、2分冊の教科用図書ですが、前の2者同様、学習指導要領の道徳科の目標に準拠し、教材や資料が構成されており、特別支援教育的な配慮がなされ、各内容が創意工夫もされています。また、別冊の道徳ノートを活用することにより、生徒の学習の記録が残り、評価の際の拠り所にできます。内容の良さから、平成30年度現在深谷市で継続して副読本を使用しているため、なじみのある教材が多く使いやすい教科用図書だと言えます。

以上の理由で「東京書籍」、「学研教育みらい」、「廣済堂あかつき」の3者を挙げます。

議長 それでは、協議に入ります。調査員長の報告、質疑等を踏まえて、第17採択地区の子供たちには、どういう視点、観点から教科書が構成されていると、ふさわしいと思われるか、御意見を伺います。

委員 はい。

道徳が教科になった背景はいじめ問題が発端といわれています。それを考えたときに、郷土の教材というものも大切なわけですがけれども、そこをどう考えたらよいのかと思います。

議長 大津でいじめがあり、様々な会議等を経て「特別な教科 道徳」が誕生した。そのことを頭に入れながら教科書を選んだらどうかという意見です。

委員 はい。

自分の住んでいる身近な地域のものが教材となって載っているというのは生徒も親しみやすく考えやすいというのもあろうかと思いますが、しかし、道徳的な価値をしっかりと身につけさせるということからいうと、主題名がしっかり示されていることは重要だと考えます。主題名が表示されていないということになると授業の中で取り扱う場合、教員の経験値を考えた場合でもどうなのかと思います。だれでもが道徳的な価値を身に付けさせられるのは、目標が明確になっているものなのではないか、という思いがあります。

委員 はい。

道徳の目標・内容構成・キーワードを押さえて教科書を見ました。私自身の観点として、一つ目として目標・内容構成・キーワードにせまる教材が、それぞれの教科書にどんな風に網羅されているか。二つ目は、考える道徳・議論する道徳への工夫の仕方がどうなっているか。三つ目は、いじめ問題・生命尊重がどんな風に取り上げられ、扱うことになっているか。四つ目は、教師が評価をする場合の資料としてどう扱っているのか。この4つの観点で確認

をさせていただきます。

委員

はい。

私は、教科書を見るのが思春期の子供であるということをポイントとしてみました。心の  
中を親には見せたくない世代だと思います。そのために記述するノートがあった方がいいの  
かどうか、子供達の見方で考えました。評価の点でみると、記述がないと難しいのかと思  
います。また、議論に発展しやすい教科書はどれかということも考えて見させていただきました。

委員

はい。

子供を持つ親として、「絶望」ではなく「希望」を与えるということも、教科書としての  
意味があると思います。また、子供が直面している、いじめ・SNS・LGBTなどの問題を解決  
していく手がかりになる教科書に出会えたらと考えて、選ばせていただきたいと思います。

議長

はい、ありがとうございます。

なかなか難しいですが、私が考えたのは、一つは、中学生は価値葛藤できる世代である  
ということ。望ましいことは何か分かっている子供に、1時間の中でどう実感させるか。二つ  
目として、その際どこに働きかけるのかということ。人間の心のあり方として、知・情・意  
がある。「知」に相当する道徳的判断力、「情」の部分での道徳的心情、「意」の部分での  
実践・意欲・態度。判断力、心情、実践・意欲と続いてきた。昭和61年の「葬式ごっこ」  
といういじめを境に、文科省が心情をトップにもってきた。心情、判断、意欲がしばらく続  
いてきた。今回、大津でいじめが起き、元に戻って判断・心情・意欲となった。道徳的価値  
をしっかりと子供に自覚させるということを色濃く出してきたと感じた。ただし、高校の倫  
理・社会ではありません。人としての喜びや悲しみを肌で感じる記述がある資料もよいので、  
バランスをどうとるのかを考えました。あと一点は、教育は未来への先行投資といわれます。  
我がふるさとを担う自覚を持った子供を育てる上で、どういう視点が必要であるかというこ  
と、この3つの視点から私は見ました。

議長

それぞれ御意見がありました、そのほか何か意見等ありますか。調査員長、補足するこ  
とはありますか。

調査員

いいえ。

議長

それでは、調査員長は退室してください。

議長

これより【選定】に入ります。なお、選定は投票によるものとなっております。投票の仕  
方について事務局から説明願います。

事務局

投票について説明いたします。「本規約第11条 各委員が選定すべきと考える教科用図  
書に投票を行い、過半数の投票を得たものを選定する。」より行うものです。

投票により

- ・過半数を得た教科書を選定します。
- ・3票ずつ2者に割れた場合は会長が決めます。
- ・過半数を得なかった場合は上位2者で再度投票を行います。
- ・上位2者が選べない場合は会長が2者を決め、再度投票を行います。

- ・再度投票の結果、過半数を得た教科書を選定します。
- ・投票数が同票の場合は、会長が決めます。

以上が選定に係る投票の説明となります。

この後、事務局が投票用紙を配付いたします。

お手元に、投票用紙が配られましたら、その発行者の中から1者を選び、ボールペンで○をお付けください。なお、後ほど、事務局が投票箱をお持ちしますので、投票用紙を1回折ってお入れください。

議長 ただいまの説明につきまして、質問はありますか。それでは、投票を行います。事務局は準備願います。

事務局 それでは開票します。

読み上げます。あかつき、学研教育、東京書籍、あかつき、学研教育、あかつき

議長 それでは、開票結果について、事務局から報告願います。

事務局 開票結果を御報告いたします。

東京書籍1票、学研教育2票、あかつき3票以上でございます。

議長 確認します。あかつきが3票、学研が2票、東京書籍が1票、計6票ということで、過半数を得た教科書がありませんので、学研とあかつき2者の再度投票となります。

再度投票にともない、投票前に行った協議の整理の時間として5分間時間をとります。資料や見本本を再度読み直し、あかつきと学研の再度投票に備えてください。なお、一時退室することなくこの場での確認をお願いします。

議長 時間になりました。それでは、投票を行います。事務局は準備願います。

事務局 それでは開票します。

読み上げます。あかつき、あかつき、あかつき、学研教育、学研教育、あかつき

開票結果を御報告いたします。

あかつき4票、学研教育2票、以上でございます。

議長 あかつきが過半数の得票数を得ましたので、あかつきを選定いたします。

議長 中学校「特別の教科 道徳」の選定が終了しました。教科書等の入れ替えをしますので、10分間の休憩をとりたいと思います。

議長 続いて、平成31年度使用、小学校教科用図書の選定を行います。選定の方法について事務局から説明させますので、確認をお願いします。

事務局 平成31年度使用小学校教科用図書の選定につきましては、それぞれの種目について、報告・協議・選定を行います。選定の方法は、先ほどの事務局説明のとおり、投票は行いませんので、挙手による意思決定をお願いいたします。選定につきましては、前回調査の報告と今年度の学校調査の報告を参考にして、4年間の使用実績を踏まえ、現在使用している教科書について継続して使用するか、教科書を変更するかについて選定いたします。よろしくお願いたします。

議長 それでは、協議に入ります。始めに国語科の教科用図書の調査資料の報告について、事務

事務局	<p>局お願いします。</p> <p>東京書籍・学校図書・三省堂・教育出版・光村図書の5者全てについて報告いたします。</p> <p>どの発行者についても、学習指導要領の教科の目標に準拠しております。その単元で学んだ国語の身につけたい力、ポイントをどの教科書も工夫しています。東京書籍では、「言葉の力」を、学校図書は「国語のカギ」を設けています。三省堂はベルのデザインで「おぼえておきましょう」、教育出版は、「ここが大事」に整理し、学習のポイントを示し、他の場面に活用できるようになっています。最後に、光村図書です。身につけてほしい力を「たいせつ」「たいせつのまとめ」で示しています。</p>
議長 事務局	<p>なお、第17採択地区では、現在 教育出版を使用しております。</p> <p>選定の理由につきましては、まず、「話すこと・聞くこと」の単元が充実している点でございます。例えば、意見交換会の様子が写真で示されており、児童にとって話し合い活動の隊形がイメージしやすくなっています。また、教育出版は、めあてと振り返りがしっかりと書かれているということです。さらに、言語活動を重視し、話し合うことについてのポイントが詳しく示してあるので、学びやすくなっています。</p> <p>以上の点で、他者より充実しているところが前回の選定理由でございます。</p>
議長 事務局	<p>次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。</p> <p>国語、教育出版について御報告いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の最後にある問題や言葉についての問題等があり、授業の流れに沿って使いやすい。</li> <li>・児童が使いやすい構成になっており、引き続き使用していきたい。</li> <li>・単元毎に「何を」「どのように」学ぶのか、学習の目的とステップが子供たちに分かりやすく示されている。</li> </ul> <p>と、報告を受けております。</p>
議長	<p>ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。</p>
議長	<p>ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている教育出版を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>(全員挙手)</p>
議長	<p>教育出版を選定することにいたします。</p> <p>続いて、書写をお願いします。</p>
事務局	<p>東京書籍、学校図書、三省堂、教育出版、光村図書、日本文教出版の6者全てについて、報告いたします。</p> <p>東京書籍では、教科書の幅がA4版サイズになっており、大きな手本は見やすくなっています。学習の進め方では、調べる、確かめる、広げる、ふり返る、という4段階を設け、授業が進めやすい構成になっています。</p> <p>学校図書では、子どもの立場に立って原寸大の手本を掲載し、また、疑問や気づきについての表記、イラストを使って分かりやすく鉛筆の動かし方やポイント解説を示しています。</p> <p>三省堂では、「考えよう」「書いて確かめよう」「毛筆で確かめよう」「確かめ合おう」</p>

という学習の仕組みを示し、主体的に学習できるように工夫しています。

教育出版では、写真資料が豊富で児童にとって視覚的に理解しやすく親しみやすい内容になっています。「知りたい文字の世界」や「トライあんどチャレンジ」では、既習した事を実際に日常生活や他教科の授業の中で生かせるように工夫しています。

光村図書では、「学年のめあて」や「学習の見通しをもとう」で、1年間で何を学ぶかが明確になっています。また、全学年にふり返りがあります。

日本文教出版では、主教材は「考える、確かめる、生かす」の3ステップで段階的に学習できるようになっています。また、書写の学習を他教科や実生活に生かせるようになっています。

なお、第17採択地区では、現在 教育出版 を使用しております。

前回の選定理由につきましては、子どもが主体的に学習できる構成になっており、指導しやすい点が挙げられます。具体的には、説明の写真や資料が多く、子どもにとって、親しみやすいものとなっています。さらに、書写で大切なのは、字形です。教育出版は大変整っており美しいものになっております。

以上の点で、他者より充実しているところが前回の選定理由でございます。

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

書写、教育出版について御報告いたします。

- ・教科書のサイズがよく、ページ構成が他に比べてシンプルで見やすい。
  - ・毛筆以外にも、漢字、語句のページもあり、書写活動が広く表示されている。
  - ・筆圧のかけ方、筆先の通るところ、字配りのポイントなどが視覚的に分かりやすい。
- と、報告を受けております。

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている教育出版を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

教育出版を選定することにいたします。

続いて、社会をお願いします。

東京書籍、教育出版、日本文教出版、光村図書の4者すべてについて報告いたします。

東京書籍では、基礎基本の知識・技能の習得に向けて、重要語句を「ことば」欄で提示するとともに、系統的に学習技能を身に付けられるよう「学び方コーナー」を設けています。思考力・判断力・表現力の育成に向けて、説明や論述などの言語活動を例示しています。

教育出版では、基礎基本の知識・技能の習得に向けて、キーワードを使ったまとめを促すとともに、学習技能の定着のための「学びのてびき」を設けています。思考力・判断力・表現力の育成に向けて、学習の振り返りや考え合い表現し合う活動を多様に示しています。

日本文教出版では、基礎基本の知識・技能の習得に向けて、「キーワード」「学び方・調べ方コーナー」で重要語句、学び方を示しています。②思考力・判断力・表現力の育成に向けて、「考えるヒント」や学び方を示して、多面的に考えられるようにしています。

議 長  
事務局

議 長  
議 長

委 員  
議 長

事務局

光村図書では、内容面で、基礎基本の知識・技能の習得に向けて「ことば」「たいせつ」のコーナーで重要語句、学び方を示しています。思考力・判断力・表現力の育成に向けて、調べる場面では「調べ、話し合う」学習を、学習のまとめでも「話す・書く」活動を位置づけています。

なお、第17採択地区においては、現在、東京書籍を使用しております。

前回の選定理由については、問題解決的な学習の観点である「つかむ→調べる→まとめる→いかす、広げる、深める」といった学習過程の明示が一番はっきりしている点。また、多様な資料、写真、年表等が充実しており、授業での様々な活用方法が考えられる。

以上の点で、他者より充実しているところが、前回の選定理由でございます。

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

社会、東京書籍について御報告いたします。

- ・資料がわかりやすく、つかむ→調べる→まとめると展開されており、わかりやすい。
- ・見開きにして見やすい形をしており、情報量も適切である。
- ・写真やイラストが見やすく、大切な言葉の解説などが分かりやすく書かれている。

と、報告を受けております。

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている東京書籍を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

東京書籍を選定することにいたします。

続いて、地図をお願いします。

帝国書院、東京書籍の2者について報告いたします。

帝国書院の地図帳では、基礎基本の知識・技能の習得に向けて、「地図のなりたちとよくそくごと」を掲載するとともに、都道府県について作業学習を位置づけています。思考力・判断力・表現力の育成に向けて、地図帳の使い方を掲載して、その土地を多面的に見ることができるようにしっています。表記・表現は、B5判ワイド(横)で、地形と併せて、田や畑、果樹園等の土地利用がわかるよう表現されています。

東京書籍の地図帳では、基礎基本の知識・技能の習得に向けて、「地図帳の使い方」や「世界全図と地球儀」を配置しています。思考力・判断力・表現力の育成に向けて、その土地の様子を多面的に読み取るために、「地方別に見る地図」と「くわしく見る地図」で地図帳の活用の仕方を示しています。資料は、大別すると「地図帳の使い方」「(日本・世界の)地図」「各種資料図」「統計資料」から構成されています。表記・表現は、A4判ワイドな紙面で、比較的にな大きな文字表記になっています。

なお、第17採択地区においては、現在、帝国書院を使用しております。前回の選定理由につきましては、「地図帳への親しみ」、さらには「地図指導」、「巻末の資料・統計」という大きな観点から、帝国書院のワイドな地図は入門期の子どもにとって、非常に見やすく使いやすくなっており、また、「地図指導」の側面からも、多面的に見ることができ、学習

議長  
事務局

議長  
議長

委員  
議長

事務局

への関心を高める構成となっている点があげられます。

以上の点で充実しているところが、前回の選定理由でございます。

議長  
事務局

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

地図、帝国書院について御報告いたします。

- ・児童に考えさせる流れになっており、理解しやすい構成になっているので、引き続き使用していきたい。
- ・地図記号が多用されており、学習したことが活用できる。
- ・サイズがよい。

と、報告を受けております。

議長  
議長

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている帝国書院を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

委員  
議長

(全員挙手)

帝国書院を選定することにいたします。

続いて、算数をお願いします。

事務局

東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館、日本文教出版、6者すべてについて、報告いたします。

東京書籍では、問題解決的な学習を中心として構成され、児童が見通しをもてるように配慮されています。思考力や表現力を高めるために、式や図などの数学的な表現を用いた言語活動が丁寧に扱われています。

大日本図書では、児童が意欲をもって主体的に学習できるように、問題解決型の展開を中心として構成されています。複数提示された解決の仕方について話し合うことで、数学的な思考力や表現力を育てられるように配慮されています。

学校図書では、児童の興味・関心を喚起する活動的な導入を各単元に配置し、児童が自力解決したり、話し合ったりするなどの学習ができる構成になっています。

教育出版では、作業的・体験的な活動や、考えたり説明したりする活動などの算数的活動を具体的に示したり、学び方を示したコーナーを設け、一人一人が考えをもって学び合いができるようにしたりしています。

啓林館では児童が主体的に学習に取り組めるように、問題解決的な学習を中心に構成されています。基礎的・基本的な知識や技能の定着を図るための系統性を重視した問題が配慮されています。

日本文教出版では、横長AB版で全体的に文字や図などが大きく、基礎的・基本的な知識・技能を無理なく習得できるように配慮されています。

なお、第17採択地区においては、現在、東京書籍を使用しております。

選定の理由につきましては、活動内容を写真で示唆し一目でわかるようになっている点、具体的には、1年生の数字の書き方についても、数字の書き始めの位置を○で示し、矢印で書く方向を示してあるところです。ほかにも2年生の並べ替える操作では、おはじきの色を

議 長 事務局	<p>変えたり、様々な工夫をしたりして、わかりやすい配慮が認められます。</p> <p>以上の点で、他者より充実しているところが前回の選定理由でございます。</p> <p>次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。</p> <p>算数、東京書籍について御報告いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・板書やノート作りまで意識した構成であり、問題解決学習を行いやすく、その後の補充学習まで対応して使いやすい。</li> <li>・問題、課題、まとめと分かりやすく色分けしてあり、学習内容が明確である。思考の流れに沿っており、自立解決の手立てとして使用できる。</li> <li>・数学的な図の取扱いについては、児童の発達段階に即して、系統的に発展させてあり、工夫されている。</li> </ul> <p>と、報告を受けております。</p>
議 長 議 長	<p>ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。</p> <p>ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている東京書籍を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>
委 員 議 長	<p>(全員挙手)</p> <p>東京書籍を選定することにいたします。</p> <p>続いて、理科をお願いします。</p>
事務局	<p>東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館の5者すべてについて、報告いたします。</p> <p>東京書籍では、単元扉に資料性の高い写真を大きく示し、自然現象に対する興味・関心や問題意識を高め、学習の動機付けができるよう工夫されております。</p> <p>大日本図書では、小学生のキャラクターが、児童の立場で意見等を出し、学習への興味・関心を共感的に高められるよう配慮されております。</p> <p>学校図書では、単元の導入部分や観察・実験の場面において迫力のある写真を多く載せ、学習に対し関心と意欲を高める配慮がされております。</p> <p>教育出版では、各単元のはじめの部分に身近な自然現象や各分野の専門家からのメッセージを掲載し、児童の興味・関心を引き出す配慮がなされております。</p> <p>啓林館では、各単元の導入の部分では見開き2ページを使った大きな写真で単元に関わりのある自然の事物・現象を紹介し、学習への興味、関心を高めるよう配慮されております。</p> <p>なお、第17採択地区では、現在、教育出版を使用しております。選定の理由につきましては、「予想しよう」「計画しよう」の記述により、見通しをもって具体的に話し合う観点を示されており、見いだした問題に対して予想や仮説をもたせる工夫がされている点でございます。また、観察・実験における視点がはっきりするような写真や挿絵の工夫がなされており理科の学習に興味・関心を示すことができます。</p>
議 長 事務局	<p>以上の点で、他者より充実しているところが、前回の選定理由でございます。</p> <p>次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。</p> <p>理科、教育出版について御報告いたします。</p>



- ・絵や写真が大きく見やすい。実験方法も分かりやすい。
  - ・導入のページが充実していて、児童は興味を持って学習に取り組むことができる。
  - ・たしかめが単元の最後にたくさんついているので、習熟のたしかめに活用できる。
- と、報告を受けております。

議長  
議長

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている教育出版を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

委員  
議長

(全員挙手)

教育出版を選定することにいたします。

続いて、生活をお願いします。

事務局

東京書籍・大日本図書・学校図書・教育出版・光村図書・啓林館・日本文教出版の計7者すべてについて報告いたします。

東京書籍では、表情豊かな写真や挿し絵を多用して児童の活動意欲を引き出すよう工夫されています。また、見開き右ページ上にある「やくそく」や巻末にある「べんりてちょう」などで生活上必要な習慣や技能が身につくような配慮とともに、指導・支援を支える豊富な資料となっています。

大日本図書では、季節に沿った大単元で児童の意識を高め、実生活に生かし、人々・社会・自然とのかかわりを深める構成になっています。見開き右ページに「せいかつのことば」等の欄を設け、学習活動に関連する言葉や絵、写真などを掲載して児童の興味・関心を引き出す工夫がされています。

学校図書では、上下巻とも「探検」「遊び」「栽培」「飼育」「成長」の5つの大単元で構成されています。単元ごとに連続したストーリーがあり、繰り返し関わりながら課題解決するよう工夫されています。

教育出版では、ページ上部にあるナビゲートラインには、ねらいや活動の流れがはっきりと表されています。単元名や学習のねらいはもちろん、ヒントとなる資料「ぐんぐんポケット」や他教科との関連が示されており、児童が見通しを持って意欲的に学習活動できるよう配慮されています。

光村図書では、全単元が「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階の構成になっています。さらに「もっとやってみたいな」が設けられ、学習の継続性や発展性が図られています。

啓林館では、「わくわく」「いきいき」「つたえあおう」「ちゃれんじ」とページの隅に記載され、単元を通して活動が深められるようになっています。スタートカリキュラムを重視したり、3年生以上の学習や他教科との関連について工夫されたりしています。

日本文教出版では、どの単元も繰り返し活動し、試したり、工夫したりしながら様々な人と交流し、課題を解決していくような構成になっています。

なお、第17採択地区につきましては、現在、東京書籍を使用しております。

選定の理由につきましては、表情豊かな写真や挿し絵を多用して児童の活動意欲を引き出

すよう工夫されている点です。また、各見開きページの右上にある「やくそく」や巻末にある「べんりてちょう」などで生活上必要な習慣や技能が身につくような配慮や、指導・支援を支える豊富な資料があります。

以上の点で、他者より充実しているところが、前回の選定理由でございます。

議 長  
事務局

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

生活、東京書籍について御報告いたします。

- ・遊びの種類や観察の仕方など、様々な教科書の間くらいで使いやすい。
- ・絵や写真、ワークシートなどがバランスよく載っていて見やすいページ構成となっている。
- ・写真やイラストが豊富で活動のイメージがわきやすく、児童の意欲を引き出すことができる。

と、報告を受けております。

議 長  
議 長

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている東京書籍を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

委 員  
議 長

(全員挙手)

東京書籍を選定することにいたします。

続いて、音楽をお願いします。

事務局

教育出版社、教育芸術社の2者について報告いたします。

教育出版では、児童が意欲的に取り組めるような教材が多く、授業に生かせる資料が豊富に掲載されています。また、歌唱、器楽、音楽づくりの表現と鑑賞のいずれにおいても、〔共通事項〕を手がかりとして児童が活動できるように工夫されています。

教育芸術社では、児童が学習目標を意識し、見通しを持って主体的に学習できるような工夫がされています。また、題材の中で表現と鑑賞の関連を図りながら学習を進められるような構成になっています。

なお、第17採択地区につきましては、現在、教育芸術社の教科書を使用しております。

選定の理由につきましては、1点目は、教材の配列が題材ごとにまとまっており、教材の中で歌ったり楽器を演奏したりする「表現」、音楽を聴く「鑑賞」、音楽をつくる「音楽づくり」を学習し、これらの活動を通して題材のねらいに迫るような構成になっているところ。2点目は、音楽科でのこれからの課題とされている「音楽づくり」について手順が丁寧に示されており、どの子も音楽づくりができるようになっているところです。

以上の点で、充実しているところが、前回の選定理由でございます。

議 長  
事務局

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

音楽、教育芸術社について御報告いたします。

- ・曲やリズム打ちの説明が分かりやすく示されてあった。
- ・単元毎の学習課題が明確であり、段階を追って学習することで音楽的な要素が身につくよう単元が配列されている。

	<p>・表現、鑑賞の教材が、バランスよく構成されている。</p> <p>と、報告を受けております。</p>
議長	<p>ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。</p>
議長	<p>ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている教育芸術社を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>(全員挙手)</p>
議長	<p>教育芸術社を選定することにいたします。</p> <p>続いて、図画工作をお願いします。</p>
事務局	<p>開隆堂出版と日本文教出版の二者について御報告いたします。</p> <p>開隆堂出版では、発達段階に応じて系統的に題材を設け、授業の目標、内容や方法、培いたい資質・能力を整理して具体的に示し、図画工作の目標が達成できるよう工夫されています。活動の学習の目標と振り返りの観点を位置づけることで、各題材でどんな力がついたのかを確認しながら学ぶことができます。</p> <p>日本文教出版では、全ての題材において、表現と鑑賞が一体的に学習できるように配慮されています。題材ごとに「学習のめあて」を明確に示し、「見たり感じたりすること」という鑑賞の視点を示すとともに、情景写真やコメントで示しています。</p> <p>なお、第17採択地区では、現在、日本文教出版を使用しております。選定の理由につきましては、用具の使い方が6ページにわたって、多種多様に取り上げられ子どもの発想を広げるのに適している点です。また、活動する児童の写真や言葉、児童作品を掲載して製作意欲を喚起し、児童が感性を働かせながら作り出す喜びを味わえるよう工夫されています。</p> <p>以上の点で、充実しているところが、前回の選定理由でございます。</p>
議長	<p>次に、今年度の学校調査の報告を事務局をお願いします。</p>
事務局	<p>図工、日本文教出版について御報告いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズもよく、めあてや工程が分かりやすい。めあてが箇条書きになっていて分かりやすい。</li> <li>・参考作品が多く掲載されているのがよい。</li> <li>・発達の段階を考慮した取り組みやすい題材が選ばれている。</li> </ul> <p>と、報告を受けております。</p>
議長	<p>ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。</p>
議長	<p>ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている日本文教出版を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>(全員挙手)</p>
議長	<p>日本文教出版を選定することにいたします。</p> <p>続いて、家庭科をお願いします。</p>
事務局	<p>東京書籍、開隆堂出版の2者について、報告いたします。</p> <p>東京書籍では、衣食住や消費・環境の題材について児童の発達段階や興味関心を考慮しながら、問題解決的な学習を繰り返すことで、基礎・基本の確実な習得が図れるように編集し</p>

てあります。

開隆堂出版では、衣食住や消費・環境の題材について、易しい内容から難しい内容へと繰り返し学習することを通して、基礎・基本の定着が図れるように編集してあります。また、今日的な課題の資料が充実しており、児童が生活との関わりを考えながら学べるようになっております。

なお、第17採択地区では、現在、開隆堂出版を使用しております。

選定の理由につきましては、児童が学びやすいように見開きを活用して学習課題、学習内容が配列されていること、資料の写真や図表が見やすく、児童の実態にあっており、興味関心を持って学習に取り組める点でございます。また、3ページにわたり「防災」として、家庭科の学習時における災害への対応が示してあり、安全指導への配慮が二重、三重になされている点です。

以上の点で、充実しているところが前回の選定理由でございます。

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

家庭、開隆堂出版について御報告いたします。

- ・参考資料の良が適切。裏表紙にすぐ使える資料があって便利である。
- ・調理実習の調理例がいくつも載っているのがよい。写真が分かりやすい。具体的な例が多く出ている。
- ・小単元毎に「やってみよう」「話し合おう」「考えよう」「調べよう」と明記されており、主体的に学習に取り組む態度を養うことができる。

と、報告を受けております。

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている開隆堂出版を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

開隆堂出版を選定することにいたします。

続いて、保健をお願いします。

東京書籍 大日本図書 文教社 公文書院 学研教育みらいの5者すべてについて、報告いたします。

東京書籍では、授業の流れがわかりやすく、課題解決の力を育てる紙面になっています。「知識を活用する学習活動」を重視し、学んだ知識をもとに思考・判断・表現する活動が設けてあります。

大日本図書では、児童が課題把握からまとめまで課題解決を進める学習の流れになっています。学習意欲を高めるために、各章の導入にナビゲートするゲームを提示しています。

文教社では、児童が、主体的に取り組めるよう、学習課題 学習資料 会話しながら学習を進める。基礎基本の習得につながるような、課題解決学習の流れになっています。

公文書院では、習得すべき基礎的・基本的な知識や原理・原則などの学習内容を、「つかむ」コーナーとして位置づけています。主体的な学習活動の工夫がみられます。

議 長  
事務局

議 長  
議 長

委 員  
議 長

事務局

学研教育みらいでは、随所に、実験・実習など体験的な学習を取り上げました、各時間末に「活用」を設け習得した知識を活用して課題に取り組むことを通して、生活実践に結びつき力を育てるような工夫がなされています。

現在、第17採択地区では、現在、東京書籍出版を使用しています。

選定の理由につきましては、1単位時間の内容を見開き2ページで構成していて、授業の流れがわかりやすく、課題解決の力を育てるものになっている点でございます。また、各章末に資料ページに、関連する「図表・さし絵・写真」が豊富に掲載され、学習の幅を広げます。

以上の点で、他者より充実しているところが、前回の選定理由でございます。

次に、今年度の学校調査の報告を事務局お願いします。

保健、東京書籍について御報告いたします。

- ・イラストや写真が多く、全体的に見やすく、分かりやすい。
- ・資料・写真が見やすい。マークで課題がつかみやすい。
- ・教科書に自分の考えを書き込んだり、意見交流をしたりする場面が設定されており、児童の考えを深めることができる。

と、報告を受けております。

ただいまの報告につきまして、意見・質問等ございますか。

ただいまの報告を踏まえまして、選定に入ります。現在使っている東京書籍を選定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

東京書籍を選定することにいたします。

以上で全ての教科の選定が終了しました。全教科について確認します。

国語 ( 教育出版 )

書写 ( 教育出版 )

社会 ( 東京書籍 )

地図 ( 帝国書院 )

算数 ( 東京書籍 )

理科 ( 教育出版 )

生活 ( 東京書籍 )

音楽 ( 教育芸術社 )

図画工作 ( 日本文教出版 )

家庭科 ( 開隆堂出版)

保健 ( 東京書籍 )

長時間にわたり、ありがとうございました。皆様の御協力により、円滑に議事を終了することができました。

以上をもちまして、協議を終わりにします。議長の任を解かせていただき司会を事務局にうつします。

深谷市 平成31年度使用小学校教科用図書研究結果報告書(学校用)

教科		4年間の使用実績を踏まえて記入してください。 (他の発行者についての記述も含む。)
国語	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の最後にある問題や言葉についての問題等があり、授業の流れに沿って使いやすい。</li> <li>文字の大きさが読みやすく、文章の長さもちょうど良い。</li> <li>児童が使いやすい構成になっており、引き続き使用していきたい。</li> <li>学年や学校の行事と単元の内容の時期が重なっており指導しやすい。「学習の手引き」も指導の参考になる。</li> <li>単元ごとに「何を」「どのように」学ぶのか、学習の目的とステップが子供たちに分かりやすく示されている。</li> <li>単元ごとにゴールが明示しており、見直しをもって学習を進めることができる。</li> <li>絵や写真が多く、分かりやすい。</li> <li>学習の手引きが詳細に書かれている。前年度学習したことを新しい学習内容に「つながり」としてスパイラル的につなげている。</li> </ul>
書写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書のサイズが良く、ページ構成が他に比べてシンプルで、見やすい。</li> <li>筆先の動きが具体的に表示されていて、とても分かりやすい。最初のページから最後のページまで統一されている。</li> <li>毛筆以外にも、漢字、語句のページもあり、書写活動が広く表示されている。</li> <li>筆圧のかけ方、筆先の通るところ、字配りのポイントなどが視覚的に分かりやすい。</li> <li>毎時間の課題が明確で、学習のポイントがわかりやすいので、自己評価が容易にできる。</li> <li>筆遣いのポイントなど、分かりやすく示されている。</li> <li>ポイントの説明が書かれていて、分かりやすい。</li> <li>「めあて」にそって上達させるための工夫や「振り返り」がある。</li> </ul>
社会	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料がわかりやすく、つかむ→調べる→まとめると展開されており、わかりやすい。</li> <li>児童の調べ学習の手立てやまとめ方のアイデアが示されている。</li> <li>3、4年の上「農家の仕事」で惹農家を取り上げているので、深谷市と比較しながら学習を進められる。</li> <li>見開きにして見やすい形をしており、情報量も適切である。問題解決的な学習に取り組みやすい。</li> <li>空撮写真が資料として多用されており、その土地の様子を児童に説明しやすい。</li> <li>問題解決的な学習を展開しやすいように構成されている。</li> <li>写真やイラストが見やすく、大切な言葉の解説などが分かりやすく書かれている。</li> </ul>
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童に考えさせる流れになっており、理解しやすい講師になっているので、引き続き使用していきたい。</li> <li>地図記号が多用されており、学習したことが活用できる。</li> <li>サイズが良い。</li> </ul>
算数	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習問題が難しい。</li> <li>問題提示が身近な事を取り上げていて分かりやすい。</li> <li>児童の思考の流れが分かりやすいように示されている。デジタルコンテンツが使いやすい。</li> <li>イラストと文字のバランスが良く、見やすい。</li> <li>図が見やすい。練習問題が適度な量で良い。</li> <li>板書やノート作りまで意識した構成であり、問題解決学習を行いやすく、その後の補充学習まで対応していて使いやすい。</li> <li>プロローグから単元末の評価問題までの構成が分かりやすく指導しやすい。</li> <li>問題解決型の授業を踏めるような工夫が随所に見られて良い。</li> <li>問題、課題、まとめと分かりやすく色分けしており、学習内容が明確である。思考の流れに沿っており、自力解決の手立てとして使用できる。</li> <li>丁寧な説明があり、自主勉強や見直すときにも効果がある。</li> <li>数学的な図の取扱いについては、児童の発達段階に即して、系統的に発展させてあり、工夫されている。</li> </ul>
理科	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>シンプルでわかりやすい。子供たちの思考にあっている。</li> <li>実験に多様性があまりないので、工夫してほしいところもある。</li> <li>絵や写真が大きく見やすい。実験方法も分かりやすい。</li> <li>考察へのプロセスが丁寧だとよい。</li> <li>大きな写真が多く、違いを比較したり、興味を持たせたりでき、主体的に学ぶ態度を養うことができる。</li> <li>単元の導入に前学年までの振り返りがあり、系統的な学びができる。</li> <li>導入のページが充実していて、児童は興味関心を持って学習に取り組むことができる。</li> <li>たしかめが単元の最後にたくさんついているので、習熟のたしかめに活用できる。</li> <li>啓林館は実験の流れが見やすい。</li> </ul>
生活	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びの種類や観察の仕方など、様々な教科書の間くらいで使いやすい。</li> <li>絵や写真、ワークシートなどがバランス良く載っていて見やすいページ構成となっている。</li> <li>写真やイラストが豊富で活動のイメージがわかりやすく、児童の意欲を引き出すことができる。</li> <li>写真がたくさんあって、わかりやすい。</li> </ul>
音楽	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由な発想をして、広げていける余裕があり良い。</li> <li>曲やリズム打ちの説明が分かりやすく示されていた。</li> <li>単元ごとの学習課題が明確であり、段階を追って学習することで音楽的な要素が身につくよう単元が配列されている。</li> <li>表現、鑑賞の教材が、バランス良く構成されている。</li> </ul>
図画工作	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイズも良く、めあてや工程がわかりやすい。めあてが箇条書きになっていてわかりやすい。</li> <li>参考作品が多く掲載されているのが良い。</li> <li>作品が幼いと感じるものが多い。</li> <li>発達の段階を考慮した取り組みやすい題材が選ばれている。</li> </ul>
家庭	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真資料が多くて良い。</li> <li>参考資料の量が適切。裏表紙にすぐ使える資料があつて便利である。</li> <li>東京書籍は写真やイラストが多く見やすい。</li> <li>調理実習の調理例がいくつも載っているのがよい。写真が分かりやすい。具体的な例が多く出ている。</li> <li>小単元ごとに「やってみよう」「話し合おう」「考えよう」「調べよう」と明記されており、主体的に学習に取り組む態度を養うことができる。</li> </ul>
保健	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストや写真が多く、全体的に見やすく、分かりやすい印象。</li> <li>資料(写真)が見やすい。マークで課題がつかみやすい。</li> <li>カラーで見やすい。視覚的に訴えかけてよい。</li> <li>教科書に自分の考えを書き込んだり、意見交流をしたりする場面が設定されており、児童の考えを深めることができる。</li> <li>写真やイラストが豊富で、児童が興味をもって学習に取り組むことができる。</li> </ul>

## 中学校「特別の教科 道徳」教科書研究結果報告【学校票】

	東京書籍	学校図書	教育出版	光村	日本文教	学研	あかつき	日科
深谷	6	3	2	2	0	5	9	0
寄居	2	0	1	1	2	3	0	0
合計	8	3	3	3	2	8	9	0